

空はかなたに

静かに碧し

松永潤二展

4月29日(木) — 5月30日(日)

開館時間 9時 - 17時 (入館は16時30分まで)

入館料 無料

休館日 月曜 (ただし、5月3日は開館)

主催 八女市、八女市教育委員会

特別展示 ー追悼 杉本章子ー 逝く日のためにわれらは生きる

八女市田崎廣助美術館

福岡県八女市立花町原島 108-1 TEL 0943-24-8304

《月の行方》(部分) 2021年

MATSUNAGA JUNJI

松永潤二展

青く澄んだ瞳、慎ましやかな唇の紅、憂いを帯びた表情の少女が静謐な空間の中にひとり。そのまなざしは、はるか彼方へ。

松永の作品は、意識の中で捉えられた世界のみが選ばれ創り上げられています。

そこには、宇宙・自然・生命・音・闇が存在し、

その時間軸の点として少女は描かれるようになりまし。

この独特な世界観は、繊細で移ろいやすく、ともすれば、儂く、

はらりと壊れてしまいそうな絶妙な美感を持ち合わせています。

松永の高い描画技術によって描き出された世界は、

観るものを一瞬にして非日常の空間へと誘います。

本展では、今までに発表してきた作品に新作を加え、松永作品を一堂に紹介します。

日々、生まれる表現の根底にあるものとは何か、

想像力と創造力に富む松永のまなざしを追います。



ふたり (1992年)



アंक (2012年)



ニガヨモギ (2012年)

M A T S U N A G A J U N J I

Profile

- 1954年 (昭和29) 福岡県生まれ
- 1990年 (平成2) 「サンリオ・詩とメルヘン第10回イラストコンクール」やなせたかし賞・佳作賞
- 1993年 (平成5) 個展『透明なざさやき・少女達』(ギャラリーおいし・福岡)
- 1994年 (平成6) マーク・トゥエイン原作『不思議な少年第44号』カバーイラスト (角川書店)、月刊『幼児の教育』1995年1月~12月表紙イラスト (フレーベル館)
- 1996年 (平成8) マーク・トゥエイン原作『マーク・トゥエインのジャンヌ・ダルク』カバーイラスト (角川書店)
- 1998年 (平成10) 個展『宇宙詩一囁き』(ギャラリーハウスMAYA・東京)、谷尾美術館大賞展 特別奨励賞 県知事賞受賞 (直方市)、『矩形の密室』矢口敦子作 (徳間書店)、『原発から風が吹く』橋爪健郎編著 (南方新社) 等のカバーイラスト多数
- 2002年 (平成14) 第35回西日本美術展 大賞受賞 (石橋美術館)
- 2003年 (平成15) 損保ジャパン美術財団選抜奨励展推選出品 (東郷青児美術館)
- 2004年 (平成16) 青木繁記念大賞公募展入選 (石橋美術館)
- 2005年 (平成17) 青木繁記念大賞公募展入選 (石橋美術館)
- 2017年 (平成29) 青木繁記念大賞西日本美術展入選 (久留米市美術館)
- 2019年 (令和元年) 青木繁記念大賞ビエンナーレ展 特別賞テレビ西日本賞受賞 (久留米市美術館)



AFGL 4104 (2012年)



ビュティア (2013年)

【交通案内】

- 車 九州自動車道八女ICより約15分、広川ICより約20分
駐車場無料 (八女市役所 立花支所の駐車場をご利用ください)
- 電車・バス JR羽犬塚駅下車、堀川バス・八女方面「福島」で下車 (約35分)
堀川バス・辺春平山線に乗換「丸野」で下車 (約5分)
※JR久留米駅下車の場合は西鉄バスをご利用ください。

八女市田崎廣助美術館

福岡県八女市立花町原島 108-1 TEL 0943-24-8304

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会期の変更をすることがあります。

